



ご当地 **太坊さん** 茨城

茨 歯 会 報

No.657

茨城県歯科医師会
Ibaraki Dental Association

June
2024
令和6年

6





Contents

デンタルアイ	1
大野 勝己	
理事会報告	4
会務日誌	6
医療管理委員会だより	7
専門学校だより	10
投稿	12
有波 三千晴	

表紙写真について

潮来市にある二本松寺・あじさいの杜に行ってきました。
色とりどりの紫陽花が訪れる人々の心を癒してくれます。

(社) 鹿行歯科医師会 出久根 亮一

令和6年度 診療報酬改定について



理事
大野 勝己

診療報酬改定

1. 診療報酬 +0.88% (令和6年6月1日施行)

①うち、②～④を除く改定分 +0.46%

各科改定率

医科+0.52% 歯科+0.57% 調剤+0.16%

40歳未満の勤務医師・勤務歯科医師・薬局の勤務薬剤師、事務職員、歯科技工所等で従事する者の賃上げに資する措置分（+0.28%程度）を含む。

②うち、看護職員、病院薬剤師その他の医療関係職種（上記①を除く）について、令和6年度にベア+2.5%、令和7年度にベア+2.0%を実施していくための特別的な対応+0.61%

③うち、入院時の食費基準額の引き上げ（1食当たり30円）の対応（うち、患者負担については、原則、1食当たり30円、低所得者については、所得区分等に応じて10～20円）+0.06%

④うち、生活習慣病を中心とした管理料、処方箋料等の再編等の効率化・適正化
▲+0.25%

2. 薬価等

①薬価 ▲0.97% (令和6年4月1日施行)

②材料価格 ▲0.02% (令和6年6月1日施行)

※イノベーションの更なる評価等として、革新的新薬の薬価維持、有用性系評価の充実等の対応を含む。

※急激な原材料費の高騰、後発医薬品等の安定的な供給確保への対応として、不採算品再算定に係る特例的な対応を含む。（対象：約2,000品目程度）

※イノベーションの更なる評価等を行うため、長期収載品の保険給付の在り方の見直しを行う。

3. 診療報酬・薬価等に関する制度改革事項

良質な医療を効率的に提供する体制の整備等の観点から、次の項目について、中央社会保険医療協議会での議論も踏まえて、改革を着実に進める。

- ・医療DXの推進による医療情報の有効活用等
- ・調剤基本料等の適正化

加えて、医療現場で働く方にとって、令和6年度に2.5%、令和7年度に2.0%のベース

アップへと確実につながるよう、配分方法の工夫を行う。あわせて、今回の改定による医療従事者の賃上げの状況、食費を含む物価の

動向、経営状況等について、実態を把握する。

診療報酬改定の基本方針の概要

改定に当たっての基本認識

- ◎物価高騰・賃金上昇、経営の状況、人材確保の必要性、患者負担・保険料負担の影響を踏まえた対応
- ◎全世代型社会保障の実現や、医療・介護・障害福祉サービスの連携強化、新興感染症等への対応など医療を取り巻く課題への対応
- ◎医療DXやイノベーションの推進等による質の高い医療の実現
- ◎社会保障制度の安定性・持続可能性の確保、経済・財政との調和

改定の基本的視点と具体的方向性

- (1) 現下の雇用も踏まえた人材確保・働き方改革等の推進 **【重点課題】**
「具体的方向性の例」
 - 医療従事者の人材確保や賃上げに向けた取組
 - 各職種がそれぞれの高い専門性を十分に発揮するための勤務環境の改善、タスク・シェアリング/タスク・シフティング、チーム医療の推進
 - 業務の効率化に資するICTの利活用の推進、その他長時間労働などの厳しい勤務環境の改善に向けての取組の評価
 - 地域医療の確保及び機能分化を図る観点から、労働時間短縮の実効性担保に向けた見直しを含め、必要な救急医療体制の確保

○多様な働き方を踏まえた評価の拡充

○医療人材及び医療資源の偏在への対応

- (2) ポスト2025を見据えた地域包括ケアシステムの深化・推進や医療DXを含めた医療機能の分化・強化、連携の推進

「具体的方向性の例」

○医療DXの推進による医療情報の有効活用、遠隔医療の推進

○生活に配慮した医療の推進など地域包括ケアシステムの深化・推進のための取組

○リハビリテーション、栄養管理及び口腔管理の連携・推進

○患者の状態及び必要と考えられる医療機能に応じた入院医療の評価

○外来医療の機能分化・強化等

○新興感染症等に対応できる地域における医療提供体制の構築に向けた取組

○かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師の機能の評価

○質の高い在宅医療・訪問看護の確保

- (3) 安心・安全で質の高い医療の推進

「具体的方向性の例」

○食材料費、光熱費をはじめとする物価高騰を踏まえた対応

○患者にとって安心・安全に医療を受けられるための体制の評価

○アウトカムにも着目した評価の推進

○重点的な対応が求められる分野への適切な評価（小児医療、周産期医療、救急医療等）

○生活習慣病の増加に対応する効果的・効率的な疾病管理及び重症化予防の取組推進

○口腔疾患の重症化予防、口腔機能低下への対応の充実、生活の質に配慮した歯科医療の推進

○薬局の地域におけるかかりつけ機能に応じた適切な評価、薬局・薬剤師業務の対物中心から対人中心への転換の推進、病院薬剤師業務の評価

○医薬品産業構造の転換も見据えたイノベーションの適切な評価や医薬品の安定供給の確保等

(4) 効率化・適正化を通じた医療保険制度の安定性・持続可能性の向上

「具体的方向性の例」

○後発医薬品やバイオ後続品の使用促進、長期収載品の保険給付の在り方の見直し等

○費用対効果評価制度の活用

○市場実勢価格を踏まえた適正な評価

○医療DXの推進による医療情報の有効活用、遠隔医療の推進

○患者の状態及び必要と考えられる医療機能に応じた入院医療の評価

○外来医療の機能分化・強化等

○生活習慣病の増加等に対応する効果的・効率的な疾病管理及び重症化予防の取組推進

○医師・病院薬剤師と薬局薬剤師の協働の取組による医薬品の適正使用等の促進

○薬局の経営状況等も踏まえ、地域の患者・住民のニーズに対応した機能を有する医薬品供給拠点としての役割の評価を推進

診療報酬改定の主なポイント

1. 人材確保や賃上げ等への対応

2. リハビリテーション、栄養管理及び口腔管理の連携・推進

3. 質の高い在宅医療の推進

4. かかりつけ歯科医機能の評価

5. 新興感染症等に対応可能な歯科医療提供体制の構築

6. 情報通信機器を用いた歯科診療、遠隔医療の推進

7. 口腔疾患の重症化予防、口腔機能低下への対応の充実、生活の質に配慮した歯科医療の推進

理事会報告

第1回理事会

日 時 令和6年4月18日（木）午後4時

場 所 茨城県歯科医師会館 役員室

報告者 柴岡 永子

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 連盟報告

4. 報 告

(1) 一般会務報告

(3) 開業予定の歯科医院について

(4) 疾病共済金の支払いについて

(5) 令和5年度県委託事業・補助事業の事業費
確定について

(6) 令和6年度県保健医療部健康推進課の事業
概要について

(7) 令和5年度医療アドバイザー業務報告につ
いて

(8) 重度心身障害者医療福祉（マル福）制度の
改正について

(9) 令和6年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動
の後援について

(10) 令和6年度「ダメ。ゼッタイ。」国連支援
募金運動の協賛について

(11) 各委員会報告について

医療管理委員会、広報委員会、地域保健委
員会、学校歯科委員会、社会保険委員会、専
門学校

(12) その他

・医療事故の再発防止に向けた提言〔第19
号〕机上配付

5. 協議事項

(1) 入会申込みの受理について

岡田 英之先生 つくば地区 日大松戸歯卒
2種 承認

野堀 佑香先生 つくば地区 日歯大卒
1種 承認

(2) 第174回定時代議員会の開催（案）について
承認

(3) 委員会における講師接待費用の範囲について
承認

(4) 令和6年度表彰事業について

会長一任とする

(5) その他

・鶴屋副会長に介護保険委員会業務における理事会との情報交換をお願いする。

【今後の行事予定について】

5月16日（木）

14時から 業務会計監査

16時から 第2回理事会

6月6日（木）

16時から 第3回理事会

6月27日（木）

14時から 第174回定時代議員会



株式会社 岩瀬歯科商会
iwase



株式会社 ウチャマ



HENRY SCHEIN®



JoEast

ヘンリーシャインジャパンイースト株式会社

株式会社岩瀬歯科商会と株式会社ウチャマはヘンリーシャインジャパンイースト株式会社に社名変更いたしました

改めまして、私たちはヘンリーシャインジャパンイーストです！

We try best! -for healthy and white teeth-

事業所案内

宇都宮支店	宇都宮市平出工業団地37-6	TEL:028-613-5858
水戸支店	水戸市白梅2-8-18	TEL:029-225-6543
松戸支店	松戸市幸谷1504-4	TEL:047-345-3131
千葉支店	千葉市中央区浜野町879-1	TEL:043-305-1182
上野支店	台東区台東2-23-7	TEL:03-3832-8241
古河支店	古河市下山町9-60	TEL:0280-30-1582
福島支店	福島市鎌田字卸町4-1	TEL:024-552-1161
世田谷支店	世田谷区玉川台2-11-17-101	TEL:03-5491-7595
練馬営業所	練馬区豊玉北4-14-11 1F	TEL:03-5912-1180
横浜支店	横浜市磯子区中原2-1-19 1F	TEL:045-770-4182
前橋支店	高崎市京目町176-2	TEL:027-350-8241
厚木支店	厚木市酒井2087-14	TEL:046-228-5550
大宮支店	さいたま市見沼区東大宮7-41-1	TEL:048-688-1740
盛岡上堂支店	盛岡市上堂1-6-5	TEL:019-648-2777
盛岡本宮支店	盛岡市本宮6-24-43 1F	TEL:019-635-7750
東大和支店	東大和市立野3-640-1	TEL:042-590-5770
つくば営業所	つくば市花室940-6	TEL:029-863-0720
仙台支店	仙台市若林区荒井5-7-6	TEL:022-794-7066

会務日誌

4月18日 第1回広報委員会を開催。会報5月号の校正・編集作業、会報表紙写真、会報ファイル選定、レディースコーナー執筆依頼の進捗状況について協議を行った。

出席者 柴岡広報部長ほか5名

4月18日 第1回理事会を開催。入会申込みの受理、第174回定時代議員会の開催（案）、委員会における講師接待費用の範囲、令和6年度表彰事業について協議を行った。

出席者 榊会長ほか16名

4月21日 医療安全管理研修会をハイブリッド形式で開催。「上顎洞異物迷入と菌性上顎洞炎他、歯科耳鼻科連携の実際」の演題であさま耳鼻咽喉科医院院長であさま研究所所長の浅間洋二先生が講演された。

受講者 123名

4月22日 第1回学術委員会をWeb会議として開催。第32回茨城県歯科医学会誌の校正、令和6年度生涯研修セミナー、スキルアップセミナー、がん医科歯科連携講習会、学術シンポジウム、第33回茨城県歯科医学会について協議を行った。

出席者 鶴屋副会長ほか12名

5月9日 第1回講師会を開催。単位未修得者の単位認定について協議を行った。

出席者 大字校長ほか17名

5月9日 第1回学校運営委員会を開催。国家試験結果、新入生、次年度入試日程、オープンキャンパス、体験入学日程等について報告を行った。

出席者 榊会長ほか12名

5月15日 第2回社会保険正副委員長会議を開催。第2回委員会、理事会、審査、疑義、各地区保険改定説明会、保険改定について協議を行った。

出席者 大字副会長ほか4名

5月15日 第2回社会保険委員会を開催。疑義、各地区保険改定説明会、保険改定について協議を行った。

出席者 大字副会長ほか23名

医療+管理委員会 だより

医療安全管理研修会報告

【上顎洞異物迷入と歯性上顎洞炎他、歯科耳鼻科連携の実際】

講師 あさま耳鼻咽喉科医院院長
あさま研究所所長 浅間洋二先生

医療管理委員会 川俣 光司

令和6年4月21日（日）午前10時より、茨城県歯科医師会館3階講堂において本年度の医療安全管理研修会が開催されました。

今回は会館に来て受講した人とZoomにおいてリモートにて受講した人がいました。会館にて参加28名、Zoomにて参加が95名トータル123名の受講者となりました。



今回の講義の内容は

- ① 耳鼻科連携の為の予備知識
- ② 残存歯牙の上顎洞迷入例
- ③ 歯性上顎洞炎の実際
- ④ 自身研究から派生したOSA治療

講師の浅間洋二先生は早稲田大学理工学部を卒業してから医師を目指して秋田大学医学部卒業、慶応義塾大学医学部耳鼻咽喉科教室入局後、市立

病院での勤務後に2009年茨城県古河市にてあさま耳鼻咽喉科医院開院という異例の経歴を持ち、本人の研究テーマは理工学部時代に専門であった流体力学を応用して「臭覚に關与する空気の流れを解明」です。

① 耳鼻科連携の為の予備知識として

鼻腔は中央の鼻中隔により左右2つの通り道にわかれ上鼻道、中鼻道、下鼻道からなります。

副鼻腔は鼻の周囲にある4つの空洞で前頭洞、篩骨洞、上顎洞、蝶形骨洞が左右対になっています。

嗅裂は、においのセンサーである嗅神経が分布していて幅が2mmほどの狭い空間で鼻炎や副鼻腔炎により鼻の粘膜が腫れたりすると、におい分子を含んだ空気が嗅裂に届かなくなり、においが分からなくなります。

鼻の機能としては除塵、加温、加湿を司る精巧なフィルターの役割をしています。

嗅覚、風味に關するものとして吸気で物質のにおいを嗅ぐ、呼気で食事の風味を感じる事が出来ます。

② 残存歯牙の上顎洞迷入例

上顎洞へ異物が迷入したら事故扱いとされる、これは日本だけでなく海外でも同じような扱いとされているので知らないふりをするか、防衛的医療をするか？

そこでもし、耳鼻科の浅間先生が歯科医師だったらどう対処するか

1. 上顎歯牙は上顎洞と接していて、人によっては交通しているのが当たり前のことです。
2. そもそも、上顎永久歯は幼児期には上顎洞に格納していた。
3. 生物学的構造理由により上顎洞に異物が迷入したり病変が及ぶのは事故ではなく自然の摂理です。
4. 上顎洞リスクが高い場合、紹介先があります。

以上のことを患者さんに説明して承諾書をもってから治療を始めます。

③ 歯性上顎洞炎の実例

上顎大臼歯根尖部は上顎洞内に存在することが可能性として多く、根尖病巣が上顎洞底粘膜に炎症を惹起する事は必然的なことです、歯科で行われる通常の治療法では抜歯以外には感染根管治療や歯根端切除術で対応することになりますが、そのような治療では処置後に感染巣へのアクセスは不可能になりますが、耳鼻科では上顎洞内の根尖病巣である炎症巣の除去を行



い、開放創的な扱いで経鼻的に処置後の洗浄が行えるので、完全な炎症巣の除去は必ずしも必要ではないということでした。

④ 自身研究から派生したOSA治療

閉塞性睡眠時無呼吸（OSA）の現時点での治療方法には全身的な治療法として、睡眠衛生指導、減量が主であります。

局所的には鼻腔通気性を改善する鼻処置、アデノイド切除術、咽頭口蓋拡大、点鼻薬、舌及び下顎を誘導する事で気道を確保する口腔内装着OA、気道周囲の筋に対する筋機能療法MFT、顎骨の拡大を行う矯正治療、顎骨を移動する外科的矯正治療が挙げられます。

OSA患者さんの臨床応用例として私の診療室では

- 治療方針 1. 鼻腔ルート改善ー鼻内視鏡手術
 2. 口腔ルート改善ーマウスピース
(ソムノデント)
 3. 合流部分（軟口蓋）改善ー軟口蓋形成
- を選択して行います。

睡眠時無呼吸症とその治療がもたらす社会的影響の考察

日中の眠気、疲労、易怒性、朝の頭痛、思考力低下、集中力低下、心房細動、血圧上昇などの症状が出ます。

予備群の2200万人が一人一つでもその症状があると仮定すると～我が国にとって現在進行形の大きな損失になる～

もしも全国の歯科と耳鼻科が連携して予備群を少なくする努力をしたら、それは我が国にとって大きな国益を生むことと思われます。

そして最後に私の研究テーマである気導性嗅覚障害とは、鼻で呼吸をした際に、鼻の入り口（外鼻孔）から吸入された空気が臭細胞の存在

する臭裂という部分に到着しないために生じる嗅覚障害です。

以上が講義の内容の要約になります。

浅間先生は歯科医療に寄り添って耳鼻科の医療を行う我々歯科医師にとって非常に協力的な耳鼻咽喉科医です、コーンビームCT（CBCT）が両科にとって大切なコミュニケーションツールであると力説していました。

そして花粉症を含め副鼻腔炎の本質は繊毛の働

きが規制される事により洞内の異物除去が困難になることで起こる疾患なので、治療は薬を飲む事よりも生理食塩水で洗浄する事が重要であると言っていました。副鼻腔炎を繰り返し易い人はクリアランスから考えると分かり易く、上顎骨の歯槽骨が薄く上顎歯牙からのダメージが大きい、鼻の部屋構造が複雑などの原因があるとのことでした。今回は歯科耳鼻科連携ということで日常の診療がご多忙の中、講師を快く引き受けて下さいました事に、厚く御礼申し上げます。





【スポーツ大会】

歯科衛生士科

5月2日（木）内原ヘルスパーク（水戸市）に於いて歯科衛生士科のスポーツ大会を開催しました。晴天にも恵まれスポーツ日和となりました。2年生が中心となり企画し、1年生から3年生を縦割りに6チーム（赤、桃、青、緑、黄、紫）に分けて競技が進められました。1チーム21～22名の編成です。この春のスポーツ大会の種目は、「しっぽとり」と「X人Y脚」です。

しっぽとりでは、1分間で何本しっぽをとれるかの競技です。1分間全速力で相手チームのしっぽを取りに行く人、逃げ回る人等々戦略的に進めていきます。

X人Y脚では7人8脚でリレーを行いました。息が合わないと全員共倒れしてしまうので、足並みを揃えることが大変でした。

両ゲームとも全員参加型です。専任7名も参加しましたが、学生についていくのがやっとで、ヘトヘトになりながら、専任も頑張りました。

競技終了後にはチームごとに集合写真を撮り、思い出作りもできました。



「しっぽとり」

「X人Y脚」

4月から新しい環境、希望や不安を抱え新年度を迎えましたが、このスポーツ大会を通じて交流が更に深まり、不安の解消になったのではないのでしょうか。縦割り班だったので、学年を超えての情報交換もできたようです。

貴重な時間を学生・専任教員共々過ごすことができました。

（文責 菱沼）

歯科技工士科

5月10日（金）、水戸グリーンボウルにて歯科技工士科の学生主催によるボウリング大会が行われ、1学年3名、2学年4名、専任教員2名が参加しました。

個人1位と、団体1位には豪華景品!?が授与されるということで、張り切って臨む学生の姿が見受けられました。

普段は授業が忙しく、学年間の交流があまりない中で、この日はスポーツをしながら楽しく会話もでき、ストライクやスペアが出る度に皆で盛り上がっていました。ゲームが終わるころには、先輩後輩もお互い打ち解けて、親睦を深められたようです。

あっという間の時間でしたが、授業から解放され、楽しいひとときを過ごせました。体と心を少しリフレッシュできたので、また新たな気持ちで授業に取り組めるのではないかと思います。

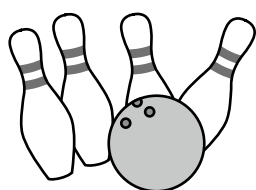


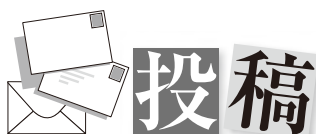
ゲームスタート！



ゲーム後に全員で記念撮影

(文責 川崎)





配偶者の正しい呼び方は

(社)東西茨城歯科医師会 有波 三千晴

以前、テレビの番組で配偶者の正しい呼び方は、という内容のものがありません。日常の会話において、うちの「家内」が、うちの「かみさん」が、うちの「主人」が、うちの「旦那」がなど、数々の配偶者の呼び方を聞くことがあります。女性配偶者、男性配偶者はどのように呼ぶのが正しいのでしょうか。

女性配偶者の呼び方として、「嫁・嫁さん」、「奥さん・奥様」、「家内」、「かみさん」、「女房」、「妻」など使われています。「嫁・嫁さん」は一般的に息子の配偶者の呼び方になります。「奥さん・奥様」は、江戸時代の長屋は入ると狭くてすぐ行き止りになり奥がありません。広い屋敷で奥にいる武家、それも身分の高い人にだけに使われていた呼び方になります。時代劇で奥方という名称をお聞きになったことがあると思います。この奥方という名称が由来とのこと。家内は本来、家の中、家族という意味だったものが、明治になり外で働くようになった男性が家の中の人という意味で、家内と呼ぶようになったそうです。「かみさん」は貴人や目上の人を指す上様（かみさま）が変化したもので、商人や職人で呼ばれるようになったとのこと。おかみさんは、その家の女主人のことになります。「女房」は身分の高い人の世話をする女性の使用人が住んでいた部屋で、女性の使用人も指すようになった言葉です。「妻」は法律上、婚姻関係にある女性をいいます。「嫁・嫁さん」、

「奥さん・奥様」、「家内」、「かみさん」、「女房」でも女性配偶者の呼び方になりますが、戸籍の配偶者区分にも妻と記載されることや契約書等の続柄も妻と記載することなどにより、「妻」が女性配偶者の正しい呼び方になります。

尚、目上の方の女性配偶者は「奥様」、友人の女性配偶者は「奥さん」とお呼びするのが、オーソドックスのようです。

男性配偶者の呼び方として、「主人」、「旦那」、「亭主」「夫」などが使われています。「主人」は、一家の主、自分が仕える人という意味を持ち、主従関係を表します。「旦那」は、もともとはお布施をする人、檀家という意味を持ち、主従関係を表します。「亭主」は、その家の主を指す言葉で、もともとは宿屋や茶店などの主を指す言葉で、主従関係を表します。「夫」は、配偶者である男性、又は成人した男性という意味を持つ言葉です。「主人」、「旦那」、「亭主」でも男性配偶者の呼び方になりますが、戸籍の配偶者区分にも夫と記載されることや契約書等の続柄も夫と記載することなどにより、「夫」が男性配偶者の正しい呼び方になります。

主従関係を示す言葉であって、他の方の男性配偶者の呼称として「主人」があります。会話で使用する時は、「主人」ではなく「ご主人」と表現するのが一般的です。又、「旦那」も「さん」を付けて、「旦那さん」で他の方の男性配偶者の呼称とし

て使われることがあります。只、本来は敬意を持った言葉として使われていましたが、現在は配偶者をくだけた表現で呼ぶ際に使用されるようになったので、ビジネスシーンや目上の方と話す時は避

けた方が良いことです。

私も配偶者の呼び方として「家内」という言葉を使っていました。「妻」に変えた時は、違和感がありましたが慣れてきました。

有限会社 アイ・デー・エス は、
各種保険の代理店・集金業務
を行っております。

〈損害保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

〈生命保険会社〉

SOMPOひまわり生命保険株式会社

朝日生命保険相互会社

日本生命保険相互会社

大樹生命保険株式会社

明治安田生命保険相互会社

住友生命保険相互会社

第一生命保険株式会社

アフラック生命保険株式会社

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

〈取扱保険商品〉

医師賠償責任保険

サイバー保険

クレーム対応費用保険

所得補償保険

長期障害所得補償保険

家族傷害保険

デンタルファミリー傷害保険

ゴルフアー保険

自動車保険

火災保険

グループ保険（団体定期保険）

小規模企業共済

新規加入、増額変更、何なりとご用命ください。

有限会社 アイ・デー・エス

代表取締役 榊 正幸

水戸市見和 2 丁目 292 番地の 1 茨城県歯科医師会館内 Tel:029-254-2826

みんなの写真館

Photo
Gallery



(社) 鹿行歯科医師会 出久根 亮一

会 員 数

令和6年4月30日現在

地 区	会員数 (前月比)	
日 立	120	+2
珂 北	143	-1
水 戸	158	+1
東西茨城	73	+1
鹿 行	104	+2
土浦石岡	178	+1
つ く ば	147	+1
県 南	178	+4/-1
県 西	153	
西 南	98	
準 会 員	13	
計	1,365	+10

みんなの写真館写真募集！

このページには皆さんからの写真を掲載できます。表紙写真に関連した写真、ご自宅の古いアルバムに埋もれた写真などをお送り下さい。

1 種 会 員	1,089名
2 種 会 員	106名
終 身 会 員	157名
準 会 員	13名
合 計	1,365名



Ibaraki Dental Association

公益社団法人 茨城県歯科医師会

茨 歯 会 報

発行日 令和6年6月

発 行 茨城県歯科医師会 水戸市見和2丁目292番地の1

電 話 029(252)2561~2 FAX 029(253)1075

ホームページ <https://www.ibasikai.or.jp/>

E-mailアドレス id-05-koho@ibasikai.or.jp

発行人 渡辺 進

編集人 柴岡 永子



この会報には、環境に配慮して植物油インキを使用しております。